

老報にわうぜん

発行 富山県入善町役場
編集発行責任者 本田清治
印刷所 入善町田中印刷所

昭和42年5月10日発行

No. 124

五月のこよみ

- 1日 メーデー
- 3日 憲法記念日
- 4日 善行児童、健康優良乳
幼児、優良納税者表彰
- 5日 こどもの日
- 10、16日 愛鳥週間
- 13日 町議会臨時会
- 14日 母の日
- 18日 区長連絡協議会
- 21日 家庭の日
- 22、31日 春の交通安全運動
- 25日 小摺戸神社の藤まつり

自然を大切に

近ごろ休日には家族やグループなどで、ハイキングや山菜とりに野山に出かけられることが多くなりました。ところがハイカーなどの不注意から山火事が発生したり、あるいは植えてあるスギ、マツが折られたり、ツツジ、シヤクナゲなどの観賞木の乱獲や、岩石を無断で持って行く方が目立ち、山林所有者が困っておられます。

自然は大きく、大切に育てたいもの……。おたがいに充分注意したいものです。



農家繁忙

水ぬるみ、風はさわやかにほおをなでる好季節。農家にとって是一年中でいちばん忙しい時期の到来です。

野良姿も楽しげに、どこもかしこも今が田植えの真最中。

五割省力、二割増収を合言葉に、基盤整備によって作りかえられた大きな田を、大型機械が力強い響きをたてて進みます。

きたるべき秋の農作の願いをこめながら……。

町の 5月1日

人口 28,733
(男 13,580 女 15,153)
世帯数 6,456

町政一般質問



三月定例議会の一般質問は、十、十一日の両日多数町民傍聴のもとに、全議員が一せいに質問の火ぶたを切って落としました。
新年度予算を審議する議会とあって、かわるがわる登壇する議員の発言には自然に熱がこもり、当局の答弁にも真剣さがみながっていました。
質問の要旨は次の通りです。

歳入予算の見通しは

公害対策をどうするか

○嶋田議員 ①四十二年度予算

には役場庁舎建設費が棚上げされているが、歳入の財源把握は真に確実であるか。また財源の伸びについていかなる自信があるか。

今後の投資的経費の増大に対し、どれだけ自信を持ち、また自主財源の確保にいかなる努力を重ねるつもりか。②中学校の統合案は一枚案か二枚案か。またいつ統合に踏み切るか。③役場庁舎建設予算を棚上げしているのは、町民PRの時を稼ぐためか、それともある時期が過ぎれば完全にあきらめるためか。④黒部市の工場から飛来する煙によって本町の一部で相当の被害が出ている。その他各種の公害があるが、どう考えているか。



(嶋田久之議員)

○教育長 ②学校給食費の値上がりのため父兄負担が増大するので、文部省と呼応して給食の義務制に努力し、この問題を切り抜けるよりほかにいと思う。③本町における青少年の非行は県下でも多い方である。学校、家庭、社会が三位一体となり、この問題を善処していきたい。

○町長 ①歳入の財源把握は、あくまで健全財政を堅持するため確実なものだけを見込んでいます。今後は政治力を高度に発揮し財源の伸びを図りたい。町民の約束している。その他の公害予防についても十分探査研究したい。

○住民課長 ⑤国民年金証紙の取扱いは、各農協分七百三十七万九千六百五十円、納付団体(町内会)分四百二十一万一千六百二十円、役場窓口分百九十九万五千二百二十円となっている。

○教育長 ②一枚案、二枚案には、それぞれ功罪があるが、生徒数の推移、町財政とにらみ合わせ、おそくとも四十五年度には発足すべきでないかと思う。

ことしの稲作指導は

○町長 ①新川女子高校の位置づけについては聞いていない。④ブルドーザーによる除雪のため、道路の損傷がひどい。対策をどうするか。⑥国民年金証紙の取扱いは状況をたずねる。④四十二年度稲作産米対策を聞きたい。

○産業課長 ⑥生ワラ、けい酸の増施を奨励し、追肥、穂肥主義に切り換えたい。また増収対策として密植も考え、高度集団栽培をあわせ進めて行きたい。もちろん病虫害の徹底防除にも力を入れたい。

商工業の振興に力を人れよ

町長はよく世論を掌握し、正しい政治姿勢で事に当たっていただきたい。

○町長 ①商店の専門



(上野幸一議員)

○上野議員 ①商工業の振興、商工会、小規模事業指導者育成をどのように実施するのか。②

化、近代化、店舗の修理、観光施設の完備ということには常に意を用いている。また都会へお客の流れるのを防ぐために商工会とタイアップして努力したい。中小企業の近代化資金に対する利子補給は、今後十分考慮する。



(福沢忠命議員)

全国水準より低い

●所得水準と税負担額

家庭の日は一家団らんの日



(三賀 さい議員)

○三賀議員 ①近年国民健康保険加入世帯の減少しつつある現状と加入世帯に低所得層が多い点を考えるとき、一般会計より国保会計への繰り出し金を増額する考えはないか。②建設後そうとう年数の経過した公営住宅が多い。希望者に払い下げる気持ちはないか。③学校建物の具体的な補修計画を聞きたい。④町当局の努力により婦人学級が漸進的に向上しているが、今後さらに発展させるための方策はどうか。⑤家庭の日の意義と趣旨徹底をどのようにするか。⑥本町における所得水準と税負担の水準をどのように見ているか。⑦地籍調査、基盤整備により増歩が生ずると思うが、未実施地区とのつり合いを、どうするのか。⑧母子センターに専門医がいなかったため利用率が低下しているのではないか。

○町長 ①国保会計への繰出金は、②谷議員 ①交通安全対策に関する予算が少なすぎるのではないか。②道路の良否は文化発展のパロメーターである。この整備の実績と将来の計画を聞きたい。③海岸無堤防地帯の対策は、④教務課長 ①農業所得の地域別等級には優劣順序に誤まりがあるのではないか。たとえり山田などのやせ地でも一等地に格付けされている例がある。②庁舎建設を当初予算に盛りなかつたことは、町議会および世論を無視したことにはならないか。今年建設するかしないのか腹がまえを聞きたい。③農業センター建設

○教務課長 ④婦人学級の政治、社会面を担当される講師が町内外に多数おられるので、

あつせんしたい。⑤家庭の日は公民館活動の一環として取り上げ一家団らんの場を作りたい。○税務課長 ⑥本町における所得の推計額は一人当たり十九万二千円、全国平均の七割六分に相当する。また税負担の割合は全国平均よりかなり低いのが、その原因は米作単作地帯でかつ農商工地帯であることによる。⑦地籍調査、基盤整備による増歩の問題については、あくまで課税上町民に無理をかけないという考えに立って、未実施地区との均衡を図りながら、全体的な視野で努力したい。○民生課長 ⑥母子センターには二名の嘱託医がいる。この医師に絶えず来所を願ひ、利用者の不安感を一掃したい。

交通安全に力を

道路整備は重点的に



(谷雪枝議員)

○谷議員 ①交通安全対策に関する予算が少なすぎるのではないか。②道路の良否は文化発展のパロメーターである。この整備の実績と将来の計画を聞きたい。③海岸無堤防地帯の対策は、

○総務課長 ①国、県道における交通安全設備については、

どうか。④栄養士が一般事務に従事しているのは本来の機能を発揮できないのではないか。⑥婦人会で百万円寄附金を集めれば福祉センターを建てましょうと町長は返事したが、この点に關し、責任ある答弁を求めると、町税の滞納額は二百万円を超えている。これを解消して町民の要望する事業費にあてるべきでないか。

奨学資金 制度をつくれ

○柚木議員 ①「政治は権力である」という有名な言葉があるが、長い間権力の座にあると、ワンマン的傾向になるのが世の常だ。町長は残された三年の任期をどういう態度で町政執行にあたるのか。②町長は四十二年度施政方針の中で、教育機会均等のため奨学金給与制度を速かにやりたいたいながら、わずかの経費を予算化していないのはなぜか。



(柚木春雄議員)

○町長 ①町政執行の姿勢については今後いっそう反省し町政に尽力したい。②奨学資金は、せめて規定を作っておき、いつでも実施できるようにしたい。

農業センターは

県営のものに併設

○野島議員 ①農業所得の地域別等級には優劣順序に誤まりがあるのではないか。たとえり山田などのやせ地でも一等地に格付けされている例がある。②庁舎建設を当初予算に盛りなかつたことは、町議会および世論を無視したことにはならないか。今年建設するかしないのか腹がまえを聞きたい。③農業センター建設

○町長 ②庁舎建設の件は、町民の代表である議会の意思を打診したところ、慎重に取り扱う

○建設課長 ②道路建設計画は基盤整備によって根本的に変わってきている。不備な道路を一挙に整備するとすれば、少なくとも三、四億の金がかかるので必要度の高いところから重点的に実施したい。③無堤防の海岸線は四百メートル残っている。これは建設省も本腰を入れていい。

○町長 ④栄養士の件については、町長と相談し、ご趣旨に添いたい。



(野島正一議員)

○町長 ⑤東光保育所の移転、農業センターの建設による関係機関の入居により、旧東光保育所、総合事務所庁舎に空きができるから、これを利用して福祉会館的な活動ができると思う。



(中易清議員)

○中易議員 ①人善町政は思いつき政治の感がする。入善町に長期十年計画を樹立されているが、これを念頭においているのか。また、その実施率は何パーセントか。またこれら長期計画を修正する必要を認めないのか。②町長は町政の最高責任者として「人間の誠意」というものの重要性を痛感してもらいたい。約束は必ず誠意をもって履行し、万一果たせない場合は、相手の理解をうるため誠意をもって努力を重ねてほしい。③町長は物価の高騰により、人件費増大もやむをえないと

いうが、一方的にそのように決めた町長の真意を聞きたくない。④四十二年度予算は庁舎建設をタナ上げた点で、ヨロイの上に衣を着た平清盛予算だ。庁舎建設について一番恩恵にあずかるはずの役場職員組合の上部団体である地区労が建設に反対しているのに、われわれはなぜ、それでも庁舎を建設してくれと言わなければならないのか。

計画性ある

町政を

ある町政を執行したい。執行率は調査の上後刻報告する。②諸般のことにつき私の心が異動するのではないかとのおたずねだが、今後このようなことのないよう十分気をつけた。③給与が上がるから物価が上がるのか、物価が上昇するから人件費が増加するのかがという点は、むずかしい問題だ。ただ人件費は国の基準に従って上昇しているといえる。④庁舎建設費の予算化の時期については、町議会の空気をみて措置したい。役場職員は地区労の一員ではあるが、庁舎を作ることに関する限り賛成だといっている。



(立塚清作議員)

都市計画中央線は

四十三年度に



(亀田盛開議員)

○亀田議員 ①都市計画道路路線はかけ声のみでいっこうに実施されないが、意志がないのではないか。②北洋出漁者が万一遭難された場合の対策について配慮が足りないのではないか。③窓口サービスはかなり向上しているが、相手によって応待に差別する傾向があるように見受けられるので、このようなことのないように配慮してほしい。④教員の人事異動にあたっては、通勤距離も考え、町内出身者を本町に迎え入れるようにしてほしい。

○産業課長 ②遠洋漁業の遭難者対策は、県とタイアップして充分検討したい。③教育長 ④教員の人事異動に際し、本町出身者を全部本町に迎え入れることは技術的に困難であるが、その線に沿うよう努めたい。○助役 ①都市計画中央線の着手は国の認承のワタのため、四十三年度実施の線に持って行きたい。

大型機械で

五割省力めざす

○宝田議員 ①町政執行にあたり、僅少一部の町民が批判することによって大方針の動揺を見ることは嫌がらせを助長させるだけでなく、ひいては町政不信にも影響する恐れがある。大入善町長の不動尊の姿勢こそ肝要と思うがどうか。②二割増収、五割省力というが、五割省力は



(宝田吉松議員)

五割減産になる恐れがないか。③道路建設の際は着工前に十分調査、打合わせを行ない、事業遂行に支障がこないようにすべきでないか。請願、陳情の処理は、全責任をもってやってもらいたい。④児童、生徒の学校教育より社会教育に至るまで、甘やかすばかりが本人のためには

教育費をふやし

父兄負担の軽減を

変やり方がむずかしくなっている。その中で愛情と厳しさのバランスをはかって教育本来の姿を考え、実施したい。

○松田議員 ①学校管理費、教育振興費を大幅にふやし父兄負担の軽減を図るべきでないか。②基盤整備の際、田の形を考慮して既設の道路の路線を変更してもらえないか。③防犯灯の増設により明るい町づくりを望む。○教育長 ①教育費の増額については国の基準ともならみ合わせ措置したい。○助役 ②基盤整備にかかる町道路線については、耕作の便、交通の利点を考えて適宜ご相談に応じたい。



(松田幸与作議員)

総合運動場の建設が目標

教育センターの設置も計画



(稲垣 敬議員)

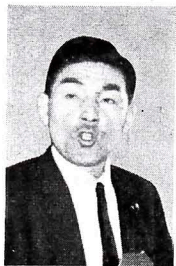
○稲垣議員 ①町長は町政のため粉骨砕身働いている。やましいこともしていないのに、どうしてこのような批判を受けなければならぬのかとお考えのように思う。今後すべての問題について、当初にたてた構想がならんかの事情で実施できない場合、その理由を町民に説明して納得してもらうようなキメの細かい政治を行なうことが必要ではないか。②今後隣接市町と、どのように提携し、どのように

の活動母体となり、憩いの場となるセンターの建設に関し、どのような計画を持っているか。⑤教育センターの設置構想を問う。⑥スポーツ人口の拡大、施設の充実はどのような姿を想定しているのか。⑦産業振興の面での人的資源の開発の問題とどの

ように取り組んで行くのか。⑧地区労、地区同盟会議は協調発展を続けている。勤労者の意見を聞かれる機会には、双方に相談して頂きたい。○町長 ②広域行政については、天然ガス、水源の問題等に関し協議を重ねている。黒部川を中心とする市町が協力して広域行政を進めたいが、合併の話は、いまだかつて出ていない。③陳情、請願については十分念査し、必要なものは着手していきたい。

○教育長 ⑥理科センターを発展的解消して、教育センターとして内容を充実したい。ただ現状では、せめて自動車の配置を付けて常時各学校へ巡回するようにはしたい。⑥スポーツの振興についてはプール、スポーツセンターを含めた総合運動場こそ、これに即応する大きな問題でないかと考える。しかし相当の経費もかかる問題なので、今後大きな重点目標として検討したい。○産業課長 ⑦労働力の確保は重要な問題なので、職業安定所、民生課と協力しながら進めたい。

補習授業は廃止へ



(上田 義信議員)

を期するための老朽消防署の改築、救急車、指揮車の配置、水防体制の充実強化についてどのような方針を立てているか。○町長 ①国、県、町を通じ、地域格差の是正には全力をあげている。今後とも努力したい。③交通安全対策については、できる限りの費用をつぎ込み、問題解決にあたりたい。④防災については平素から備えを完備している。

○教育長 ②人づくり政策については、知育、徳育、体育の三位一体の教育をしたい。また補習授業の廃止など教育正常化に進みたい。

請願の処理は 早急に

○上田議員 ①清新な町政の実現と地域格差は正のため、どのように努力するか。②教育面からの人づくり政策をどのように進めるか。③人命尊重が強く叫

ばれている現在、交通安全に対する具体策をたずねる。④防災に万全を期するための老朽消防署の改築、救急車、指揮車の配置、水防体制の充実強化についてどのような方針を立てているか。

○滝本議員 ①請願、陳情で未処理のものが目立つ。この打開策としてどのような考えがあるか。②固定資産の再評価による税の増減状況を開きたい。③保育所児童の委託料については適正を欠いているのではないかと。○町長 ①請願、陳情の中には、県、国関係のものも相当あり、町の力だけではなかなかうまくいかないが、つとめて皆さんのご要望にこたえたい。

○税務課長 ②家屋評価の計数処理は富山の計算センターへ委託してあり合計はできていない。従来からの建物ならば、税負担は、そう上がらないと思う。○民生課長 ③保育料は国の示す基準により計算されているのでご了承願いたい。

○町長 ①本町のみが合併を叫んでも、いろいろ利害関係がからみ困難が伴う。あくまで町民の福祉を第一義に考え、この問題を進めたい。②おたずねの建物は、町へ寄附されておらず、依然東光保育所の財産である。



(前田 勇作議員)

思う。

町村合併は 住民福祉を第一に

前田議員 ①昨年三月の定例会に町長は黒東地区を一九とした大同合併に踏み切ると発言しているが、その後どのように進展しているか。②現東光保育所の建物のうち、養照寺境内にある建物はどのように処分するのか。③野中小学校の新入学児童が数名と聞く。学級編成に特別な措置をする必要がないか。④野中、舟見の編入合併によって町にどのくらい利益があったか。⑤ブルドガーによる除雪のため、沿線の農地に無数の砂利が投入されている。善後策をどのようにするか。

④町村合併は、利益のみを根拠にすべきでなく、地域住民の福祉増進を主眼にすべきであると考える。その意味からすれば、県下一の大きい町として福祉増進面でも効果が上がっていると

○教育長 ③野中小学校はかろうじて複式学校をまぬがれる程度の生徒数があるので学級編成に特別な措置をする必要はない。○建設課長 ⑤区長さんを通じて町民の関係者にお願し、道路愛護の際、田畑に飛散した砂利を取り除いていた



(瀧本 菊平議員)

敷地問題解決すれば

新庁舎を建設



(藤田秋義議員)

○藤田議員 ①歳入面では地方交付税があまりにも過少に見積もられていっているように思う。特別交付税や、黒部川右岸土地改良区からの四百三十三万円の寄附金が計上されていない。これらは総計予算主義の原則に背反するものではないか。②町役場庁舎建設の件を補正予算で計上するというのが、このような大事業を当初予算に計上しないのは努力がたりないのではないか。敷地に反対する人の数以上に、ひそかに新庁舎建設の早期実現を願

っている人が多い。どのような心構えで、この解決にあたるか。政治的な判断、信念のないことは誠に遺憾だ。答弁不用。③愛本の取水口において灌漑用水と発電用水の分離が約束どおり行なわれなかったため、水口が大変被害を受けた。現地に行

って十分監視をしているのか。○町長 ①地方交付税の算出基礎等については総務課長から説明する。②庁舎は、今後敷地の問題について調整を得たうえでできれば補正予算でやらせてもらいたい。○総務課長 ①国の財政方針が確定しないため、地方交付税は推定に基づいて計上した。特別交付税は現在のところ不明である。○産業課長 ③四十二年度においては愛本に行き監視を嚴重にして前年の轍をふまないようにしたい。圃場整備により水温の上昇も図りたいと思う。

黒部川右岸堤の補強計画は

○森田議員 ①黒部川右岸堤には危険か所が六か所もある。この補強計画はどうしているか。②河川費が少ないが、資材、設備はこれで十分か。ため石の準備は大丈夫か。③県道芦崎、大

効果が上がっているものと思う。②保母、教師、交通安全協と協力して街頭指導に力を入れるほか、交通信号機を一基設置したい。③国民全体がお互いに腹をすえてみんないの力で物価安定に努力したい。④自衛隊の力を借りれば土木工事費が約七分の一に節約できると聞く。決してわが国を軍国主義化しようとする意図によるものでない。

家庄線のうち、上青木から町新屋区間のガタガタ道を早く改良してもらいたい。④農協の事務連絡委託料が、非常に少ない。大幅に増額する考えはないか。○町長 ①建設省は黒部川右岸



(森田清作議員)

で四十一年度に六千万円、四十二年度に九千万円の予算をかけた。五か年計画で完了したいといっている。③芦崎、大家庄線については一番悪い道路でないかと思ひ、県へ促進を働きかけた。④農協の事務連絡委託料は若干増額する。

県道舗装

地元負担金をなくせ

○車議員 ①県道の改修が非常に遅れている。この早期解決と舗装の際の地元負担金をなくするよう県へ働きかけよ。②町道潰地の買上代金を引上げる意思はないか。③学校施設に対する父兄負担の軽減と養護教員の増配に関する考えを聞きたい。



(柏原三郎議員)

○柏原議員 ①国保税は昭和三十六年に比べ四倍にもなっているのに、一般会計から国保会計への繰出金が二百五十万円。これを四百万円から五百万円に増額する考えはないか。②上原団地公営住宅は、位置的に入居者に不便を与えているのではないか。③中学校教育振興会設立の動きがみられるが、その本質的機能は寄附集めになるおそれがある。○町長 ①国保会計が赤字になれば、当然一般会計からの繰入れが必要である。②最近都市の過密化が問題になってくる。上原団地住宅の位置はこれを防止する意味で不成功とは思わない。商店、浴場の利便についてはなんとか手を打たたい。○教育長 ③中学校教育振興会の学校のため協力しようという純粋の意図は否定するものでない。その内容、考え方について関係者とよく話をし、真相を確かめた上で善処したい。

寄附集めの恐れも

●中学校教育振興会

○助役 ①県に対し絶えず陳情をし、県道の早期改良を促進したい。舗装の地元負担金については町村会でもしばしば問題にしており、極力実現するよう進めたい。○建設課長 ②現在町の買収しべ安過ぎると思うが、隣接市町とも均衡をとり、弾力性のあ

物価安定は

みんなの力で

○岩場議員 ①本町の農業と全農民は、現在の自民党政府の政策の下で真に繁栄と幸福を約束づけられていると考えるか。②交通安全対策に関し積極的な具体策をたて、児童、園児を交通事故から守る考えがあるか。③消費者米価や電話料金の値上げ、諸物価の高騰を防ぐため、町長が先頭に立ち住民と共に反対する意思があるかどうか。④舟見山の観光林道開発に自衛隊の協力を求めるというが、これにより軍国主義復活の意図があるのではないか。



(岩場正三議員)

○町長 ①農業構造改善事業は農民の自発的な希望により実施しているもので、相当の



(金沢太一議員)

る運用を図りたい。
○教育長 ③養護教員の全校配置は、県へ強く要望しているが、きわめて困難な状態である。



(車 憲一議員)

42年度中に

舗装を完了

●県道 生地⇨入善線

○金沢議員 ①生地、入善線の新年度における舗装延長はいくらか。この改良舗装期成同盟会も大いに活用してもらいたい。②舟見、新屋線の国庫改良問題はどのように進展しているか。③都市計画の中央通り線の新設と下野入善間の改良舗装はどうなるか。④上原縦断線の国庫改良事業の見通しを聞きたい。
○助役 ①生地、入善線の未舗装か所は約三千五百メートル位あるが、一部を除き四十二年度中に終わると聞いている。入善駅国道線は四十二年度中に舗装に持って行きたい。

○建設課長 ④上原縦断線の国庫改良は、同地区に区画整理計画がなく、将来その妨げとならず、また県道に匹敵する幹線として実施したい。②舟見、新屋、入善線の改良は両県議のご協力により見通しは明るい。吉原、入善線も国庫改良に持ち込みたい。

アッ あぶない!

一秒待つ 心のゆとりが 身を守る

交通安全はあなたの家庭から

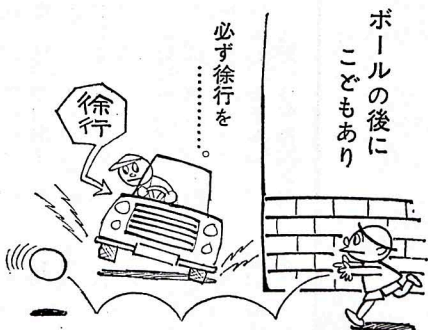
五月二十二日から三十一日まで、県民総ぐるみの交通安全運動が実施されます。

この運動は、悲惨な交通事故から尊い人命を守るため、ひとりひとりが正しい交通ルールを身につけて、危険のない明るい社会を築こうというものです。交通事故はちよつとしたゆだねから起こります。しかし、ルールさえ正しく守っておれば、必ず防ごうとできるものです。

お互いの安全のために、あなたの家庭の平和のために、きびしい態度でこの運動にのぞみましょう。

▽運転者の方に

ボールの後に
こどももあり



必ず徐行を

●道路を横断している人があるときは、一時停止か徐行をしましょう。
●酒のみ運転は絶対にやめましょう。

▽歩行者の方に

●道を横切るときは右、左、さらに右と、車の来ないことをしっかりと確かめてから。
●車のすぐ前、すぐ後を渡らないように。
●横断歩道のあるところは、この歩道を渡りましょう。

▽お母さん方に

●子どもが道路で遊んでいたら、見て見ないふりをしたり、放任しないように。
●小さい子どもは一人歩きさせないようにしましょう。

金 鶏 勲 章

受賞者に10万円を

金鶏勲章、昔なつかしいこの勲章の受賞者に、一時金として十万円支給されることになりました。
資格は
(1)昭和二十年十二月三十一日において本人が旧金鶏勲章年金を受給する権利を持つ

変、第一次世界大戦、上海事変、満洲事変、の従軍により受章し(生存者)、年金を毎年六月と十二月に郵便局から受けていた人(ただし支那事変、大東亞戦争従軍による受章者は該当しません)となっています。
該当される方は民生課へ申し出てくだされ。

行政相談委員に

細田さんを再任

役所のことので不平不満のある方の相談に応じてこれを解決するため、行政相談委員のおられることは皆さんよくご承知のことと思います。この四月一日付で、細田清之助さんが昭和四十二年度行政相談委員に再任せられ、今まで同様、親身になって皆さんの相談相手になってくださることになりました。

相談は、委員の自宅または定例相談日に申しでてください。
●定例相談日
毎月八日、十八日、二十八日

書 道

教えます

中央公民館では次のように成人講座を開講することになりました。多数の方が受講されるようお待ちしております。

。場所 入善町中央公民館

。期間 5月20日～7月22日

。書道 毎週土曜、午後三時から四時半まで

。とう写 5月24日～7月26日

。講師 毎週水曜、午後六時から七時半まで

。講 書道 奥田寒石

。とう写 廣川省三

。受講料 一講座五百円

。定員 先着順四十五名まで

。申し込み 中央公民館へ

(4)日清戦争、日露戦争、北清事
等の際に処せられていないこと。
昭和二十一年一月一日から昭和三十八年三月三十一日まで
の間に死刑、無期懲役、三年
をこえる懲役もしくは禁錮
の刑に処せられていないこと。

例相談日に申しでてください。
●定例相談日
毎月八日、十八日、二十八日

